

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名 前】妙加谷 修久（みょうがや のぶひさ）

【出身地】大分県

【活動期間】令和6年5月～

【前 職】旅行系媒体のライター（継続中）

【活動ミッション】

- ・ローカルコープ構想の推進、
- ・海と森と里をつなぐまちづくり

活動内容の紹介

ローカルコープ尾鷲の立ち上げ

ローカルコープは、少子高齢化や人口減少が進むなか、22世紀にも尾鷲の街が持続できるよう様々な取り組みを行うための組織です。地域住民が主体的に運営し、自治体の機能を補完することを目指しています。現在は、市で推進するゼロカーボンシティに則り、森林のJクレジット取得や生物多様性の保全、新しい教育づくりなどに取り組んでいます。

「みんなの森プロジェクト」の推進

九鬼町にある市有林で、長年の林業施業によって傷んでしまった森に生物多様性を回復させるための整備を行っています。令和6年に行われたワークショップではのべ700人以上の方に参加頂きました。古来から伝わる落葉や枝を使った「しがら」という整備方法で水源を改善し、水生生物や鳥の気配が森に戻ってきています。今後はより市民の皆さんに参加して頂けるよう、体制づくりを進めています。

「新しい林業」の模索

広大な尾鷲の森には、市有林だけでなく民間所有の森林もたくさんあります。林業経営が厳しさを増す中で、生物多様性や環境保全に配慮した新しい林業の在り方を、ローカルコープを通じて市民の皆さんと一緒に考えていきたいです。

協力隊に応募したきっかけ

林業・製材業者や、地方移住者への取材経験から、地域が置かれている課題を感じていました。尾鷲でのローカルコープ構想は、まさにその課題を解決するための取組だと感じ、思い切ってチャレンジしました。

抱負・任期後の目標

まずは、ローカルコープの組織を立ち上げ、尾鷲の皆さまへ活動内容を周知し、応援して頂けるように頑張ります。「自然と共にあり、持続可能で、人がありのままで生きられる場づくり」が最終目標です。それを尾鷲で実現できたら嬉しいです。

連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

みんなの森プロジェクト

Facebook

<https://www.facebook.com/commonforestowase/>

Instagram

minnanomori.owase